

第4回

埼玉医療安全大会

— いのちをまもるパートナーズ —

2010.11.13 (土) 13:00~16:00

会場 ラフレさいたま (受付 12:00~)

講演

いのちをまもるパートナーズ
周術期肺塞栓の予防

講師 瀬尾 憲正 氏
(自治医科大学 麻酔科教授)

講演

危険手技の安全な実施
— 経鼻栄養チューブについて —

講師 山元 恵子 氏
(春日部市立病院 看護部長)

病院医療安全活動の取組み発表

- 自治医科大学附属さいたま医療センター
- 埼玉県立小児医療センター
- 石心会狭山病院

展示

安全な医療機器(テルモ)

対象 一般県民 医療関係者

参加費 無料

会場 ラフレさいたま 3階 櫻の間
(さいたま市中央区新都心 3-2)

申込み 裏面用紙に記載後、FAXにてお申込み下さい。

FAX 048-833-8426

その他お問合せは

埼玉県看護協会まで TEL 048-824-8122

〒338-0011 さいたま市中央区新中里 3-3-8

主催
協賛



社団法人埼玉県看護協会
テルモ株式会社



(予定) 後援: 埼玉県 埼玉県医師会 埼玉県歯科医師会 埼玉県薬剤師会 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県理学療法士会
埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会 埼玉県臨床工学技士会 埼玉県放射線技師会 埼玉県臨床検査技師会 埼玉県介護福祉士会 埼玉県訪問看護ステーション連絡協議会

第4回埼玉医療安全大会 要領

目的：医療安全推進週間行事の一貫として本大会を実施する。安全な医療の取り組みについて医療関係者および県民の理解を深め、安全と安心の医療提供を目指すことを目的とする。

主催：社団法人埼玉県看護協会 〒338-0011 さいたま市中央区新中里 3-3-8
TEL 048-824-8122 FAX 048-833-8426

日時：22年11月13日（土）13:00～16:00（受付12:00から）

会場：ラフレさいたま3階（桜の間）

対象：一般県民、医療関係者 定員400人

テーマ：医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”の取り組み

行事内容：講演会、病院の医療安全活動の取り組み発表、安全な医療機器の展示

参加費：無料

プログラム

12:00 受付

12:00～16:00 安全な医療機器展示（テルモ）

13:00～13:20（20分）開会

13:30～14:30（60分）講演1

テーマ：医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”
行動目標＜周術期肺塞栓症の予防＞について

講師：瀬尾 憲正（のりまさ）先生 自治医科大学 麻酔科教授

14:45～15:15（30分）講演2

行動目標＜危険手技の安全な実施—経鼻栄養チューブについて＞

講師：山元 恵子先生 春日部市立病院看護部長

15:15分～16:00（45分）病院の医療安全活動の取り組み発表

1 自治医科大学附属さいたま医療センター：KYTセミナー

2 県立小児医療センター：小児の転倒転落防止

3 石心会狭山病院：成功事例報告会

16:00 閉会

協賛：テルモ株式会社

後援：埼玉県、埼玉県医師会、埼玉県歯科医師会、埼玉県薬剤師会、埼玉県病院薬剤師会、埼玉県理学療法士会、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会、埼玉県臨床工学技士会、埼玉県放射線技師会、埼玉県臨床検査技師会、埼玉県介護福祉士会、埼玉県訪問看護ステーション連絡協議会、

申込方法：裏面申込書を使用してファックス申込をする

申込期間：平成22年10月1日（金）～11月1日（月）

広報：県広報誌、記者クラブ、会員施設、TV埼玉、